



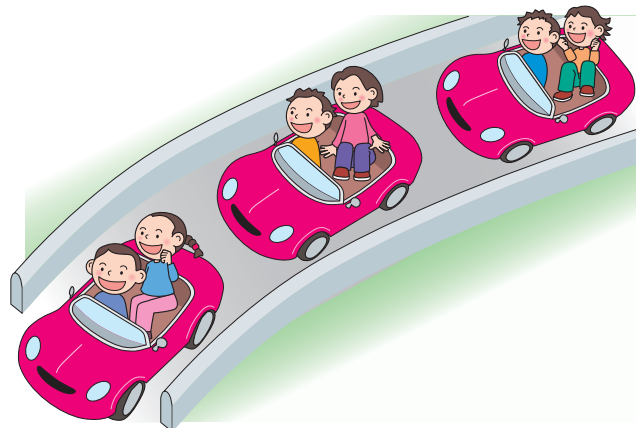


◆同じ数ずついくつ分

ゴーカート  にもっている人の数をしらべましょう。

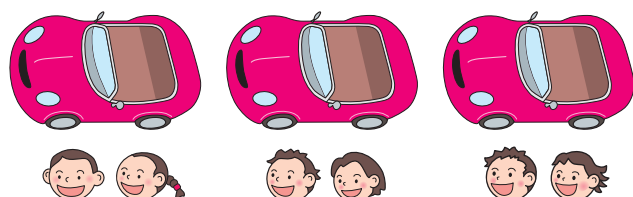
① 1台の  に子どもが 2 人のっています。

どの  も、のっている人の数は 2 人です。



 には、子どもが 2人ずつ のっています。

②  は 3 台あります。



子どもの数は、
2 人ずつ 3 台分で
6 人です。

③ かけ算は、「同じ数ずついくつ分」をあらわす計算です。

ふたり 2人ずつ 2 1つ分の数
 だいぶん 3台分 3 いくつ分
 にん 6人 6 ぜんぶの数 いることを
 しき 式で、 $\text{2} \times \text{3} = \text{6}$ と書きます。

◆かけ算のいみ

① あめはぜんぶで何こ

あるでしょうか。



・ **5** こずつ **3** さらあります。

・ かけ算の式に書きましょう。

しき式 $\boxed{5} \times \boxed{3} = \boxed{15}$
1つ分の数 いくつ分 ぜんぶの数

・ ぜんぶの数は、「5が3つ分」なので

$\boxed{5} + \boxed{5} + \boxed{5} = \boxed{15}$ でもとめられます。

こたえ **15こ**

② どんぐりはぜんぶで

何こあるでしょうか。



・ **3** こずつ **5** さらあります。

・ かけ算の式に書きましょう。

しき式 $\boxed{3} \times \boxed{5} = \boxed{15}$
1つ分の数 いくつ分 ぜんぶの数

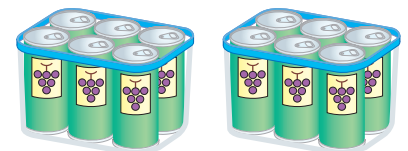
・ ぜんぶの数は、「3が5つ分」なので

$\boxed{3} + \boxed{3} + \boxed{3} + \boxed{3} + \boxed{3} = \boxed{15}$ でもとめられます。

こたえ **15こ**

③ ジュースはぜんぶで何本あるでしょうか。

・ **6** 本ずつ **2** ケースあります。

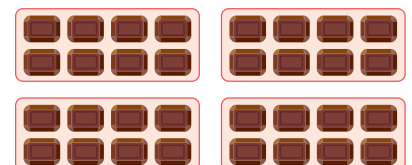


しき式 $\boxed{6} \times \boxed{2} = \boxed{12}$
1つ分の数 いくつ分 ぜんぶの数

こたえ **12本**

④ チョコはぜんぶで何こあるでしょうか。

・ **8** こずつ **4** はこあります。



しき式 $\boxed{8 \times 4 = 32}$

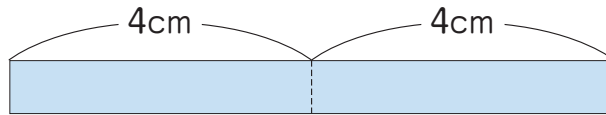
こたえ **32こ**

2年	名	
	組	前

◆ 「倍」 のいみ



2つ分のことを「2倍」、3つ分のことを「3倍」といいます。
 長さが4cmのテープの2倍の長さは、何cmでしょうか。



しき式

$$4 \times 2 = 8$$

4cmの2つ分だから、
 かけ算でもとめられるね。



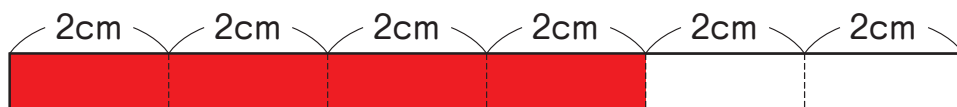
こたえ **8cm**

4cmの1倍は、 4×1 でもとめられるね。



長さが2cmのテープの4倍の長さをもとめましょう。

① 2cmの4倍の長さになるように、色をぬりましょう。



どこまで色をぬればいいのか。



② かけ算の式に書いて、答えをもとめましょう。

しき式

$$2 \times 4 = 8$$

こたえ

8cm



はっぱの数をしらべましょう。

① の数はどんな式でもとめられるでしょうか。

しき式

$$8 \times 3 = 24$$

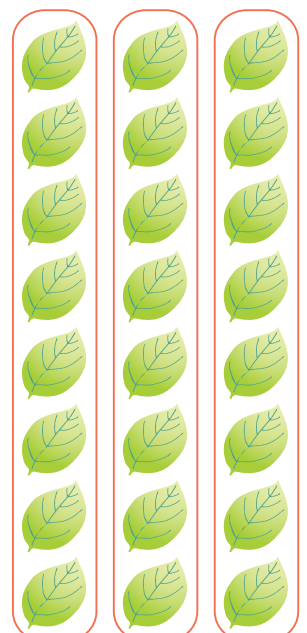
こたえ

24まい

② の数は何まいの何倍でしょうか。

こたえ

8まいの3倍





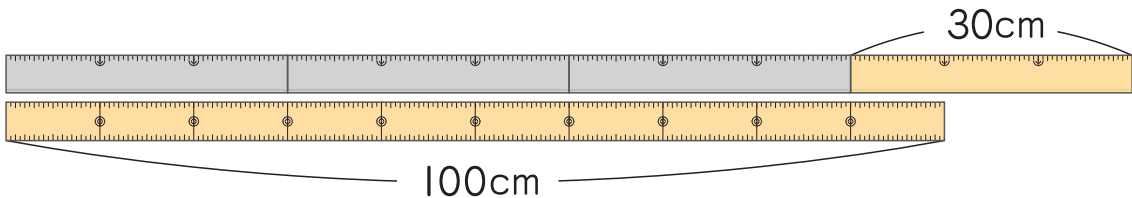
◆メートル

100cm より長いところをはかるときのたんいについてしらべましょう。

① 100cm を 1 メートルといい、 1m と書きます。
m も長さのたんいです。

② 1m は、1cm が **100** ぶんです。

③ 30cm が 4 つ分で 120cm です。
この長さは 1m **20** cm とあらわすこともできます。



④ 180cm は **1** m **80** cm です。

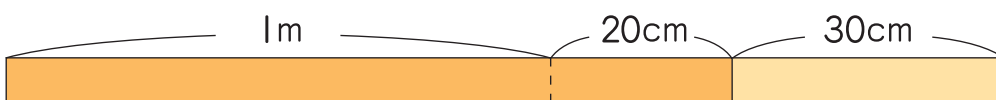
⑤ 102cm は **1** m **2** cm です。

⑥ 1m53cm は **153** cm です。

⑦ 1m7cm は **107** cm です。

⑧ 200cm は **2** m です。

⑨ 1m20cm と 30cm をたした長さは何 m 何 cm でしょうか。



$$1\text{m}20\text{cm} + 30\text{cm} = \mathbf{1} \text{ m } \mathbf{50} \text{ cm}$$

答え

1m 50cm

九九の表 ①

(教科書 51 ~ 53 ページ)

2年	名	
	組	前



九九の表を見て、答えましょう。

		かける数								
		1	2	3	4	5	6	7	8	9
かけられる数	1	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	2	2	4	6	8	10	12	14	16	18
	3	3	6	9	12	15	18	21	24	27
	4	4	8	12	16	20	24	28	32	36
	5	5	10	15	20	25	30	35	40	45
	6	6	12	18	24	30	36	42	48	54
	7	7	14	21	28	35	42	49	56	63
	8	8	16	24	32	40	48	56	64	72
	9	9	18	27	36	45	54	63	72	81

① かけ算では、かける数が1ふえると、
答えはかけられる数だけふえます。

$$\begin{array}{l}
 \text{かけられる数} \quad \text{かける数} \quad \text{答え} \\
 \boxed{5} \times 3 = 15 \\
 \quad \quad \quad \downarrow \text{ふえる} \quad \downarrow \\
 \boxed{5} \times 4 = 20 \quad \boxed{5} \text{ふえる}
 \end{array}$$

② 3×7 と答えが同じになる九九を見つけましょう。

7×3

かけられる数とかける数を
入れかえてかけても、
答えは同じになるね。



③ 答えが36になる九九をぜんぶ書きましょう。

$4 \times 9, 6 \times 6, 9 \times 4$



九九の表を広げましょう。

① 5×10 , 5×11 , 5×12 の答えをもとめましょう。

$5 \times 10 = 50$

$5 \times 11 = 55$

$5 \times 12 = 60$

5×10は、
5の **10** ぶんだから…。



② 10×5 の答えをもとめましょう。

$10 \times 5 = 50$

10×5は、10が
5 ぶん…。

$10 \times 5 = 5 \times 10$



③ 九九の表を12まで

ひろげます。

かけ算の表の

あいているところに

あてはまる数を

か書きましょう。

		かける数											
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
かけられる数	1	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	2	2	4	6	8	10	12	14	16	18	20	22	24
	3	3	6	9	12	15	18	21	24	27	30	33	36
	4	4	8	12	16	20	24	28	32	36	40	44	48
	5	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60
	6	6	12	18	24	30	36	42	48	54	60	66	72
	7	7	14	21	28	35	42	49	56	63	70	77	84
	8	8	16	24	32	40	48	56	64	72	80	88	96
	9	9	18	27	36	45	54	63	72	81	90	99	108
	10	10	20	30	40	50	60	70	80	90			
	11	11	22	33	44	55	66	77	88	99			
	12	12	24	36	48	60	72	84	96	108			

はこの形

(教科書 57 ~ 60 ページ)

2年

名前
組

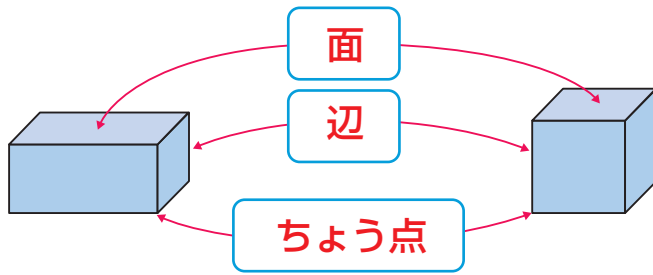


□にあてはまることばや数を書きましょう。

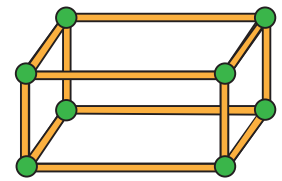
① はこの形のたいらなところを、**面**とといいます。

② 面と面の間の直線を、**辺**とといいます。

③ 3つの辺があつまったところを、**ちょう点**とといいます。



ひごとねん土玉をつかって、
はこの形をつくことを
思い出してみよう。



④ はこの形の面の数は**6**，辺の数は**12**，ちょう点の数は**8**です。



下はこの形を、くわしくしらべましょう。

- ①
- ・ たて 4cm，よこ 7cm の長方形の面の数 2
 - ・ たて 10cm，よこ 7cm の長方形の面の数 2
 - ・ たて 10cm，よこ 4cm の長方形の面の数 2
 - ・ ながさが 7cm の辺の数 4
-
- ②

 - ・ 1 辺が 7cm の正方形の面の数 6
 - ・ ちょう点の数 8

1000より大きい数 ①

(教科書 63 ~ 66 ページ)

2年	名	
	組前	

◆ 1000より大きい数のあらわし方

- ① 1000を2こと、100を3こと、10を8こと、1を6こあわせた数は **2386** です。



にせん さんびやく はちじゅう ろく
 二千と、三百と、八十と、六を
 あわせた数は二千三百八十六だよ。

千の位	百の位	十の位	一の位
●	●●	●●●●●●●●	●●●●●●
2	3	8	6

- ② 1000を4こと、10を5こと、1を3こあわせた数は **4053** です。

ひゃく くらい すうじ
 百の位の数字は
 0だね。



千の位	百の位	十の位	一の位
●●●●		●●●●●●	●●●
4	0	5	3

- ③ 8329の千の位の数字は **8** です。

- ④ 100を29こあつめた数は **2900** です。



100が10こで
 1000だから…。

- ⑤ 4700は100を **47** こあつめた数です。
 また、10を **470** こあつめた数です。



10が10こで100,
 100が10こで1000

10のまとまりができると
 位が1つ上がるね。



- ⑥ 9342は、1000を **9** こと、100を **3** こと、10を **4** こと、1を **2** こあわせた数です。

- ⑦ にあてはまる > か < のしるしを書きましょう。

3485 > 3458

7770 > 7077

1000 より大きい数 ②

(教科書 67～69 ページ)

2年	名	
	組	前

◆一万

① 1000 を 10 こあつめた数は **10000** です。

10 が 10 こで **100** , 100 が 10 こで **1000** ,
1000 が 10 こあつまると 10000 だね。

10 のまとまりが
できると、^{くらい}位が 1 つ
あがるね。

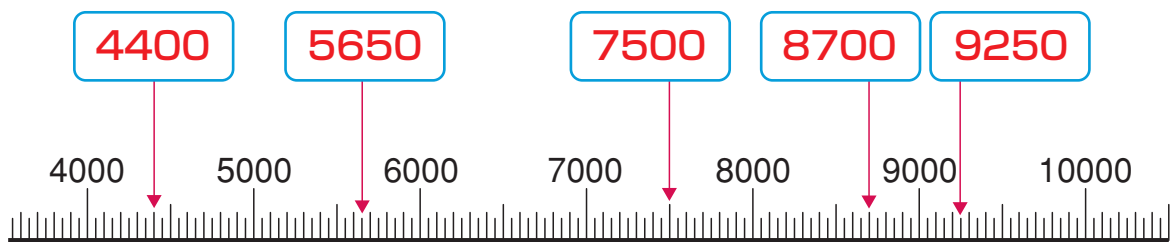
② 10000 より 1 ^{ちい}小さい数は **9999** です。

③ 10000 は 9000 より **1000** ^{おお}大きい数です。

④ 9700 より 300 ^{おお}大きい数は **10000** です。

4000 から 5000
まで 20 のめもりが
あるね。

⑤ ^{した}下の数の線のいちばん^{ちい}小さい 1 ^{おお}めもりの大きさは **50** です。
また、^{かず}数の線の にあてはまる^{かず}数を書きましょう。



◆何百の計算

800 + 500 の計算のしかたを考えましょう。

$$800 + 500 = \boxed{1300}$$

100 のまとまりで考えると、
8 + **5** だから…。

1300 - 900 の計算のしかたを考えましょう。

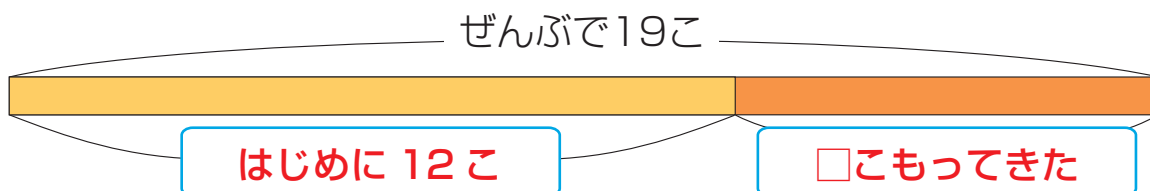
$$1300 - 900 = \boxed{400}$$

100 のまとまりで考えると、
13 - **9** だから…。



◆ふえた数はいくつ

はじめにケーキが12こありました。
 あとから何こかもってきて、ぜんぶで19こになりました。
 もってきたケーキは何こでしょうか。



どんな数やことばを図にあてはめれば
 もってきたケーキの数がわかるかな。

しき式

$$19 - 12 = 7$$

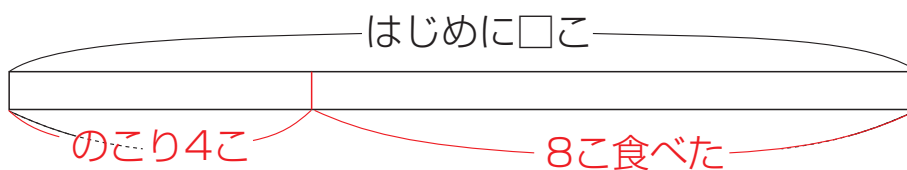
こた
 答え

7こ



◆はじめの数はいくつ

おもちが何こかありました。8こ食べたら、のこりは4こになりました。
 はじめにおもちは何こあったのでしょうか。



どんな図をかけば
 はじめの数がわかるかな。

しき式

$$8 + 4 = 12$$

こた
 答え

12こ

1 を分けて

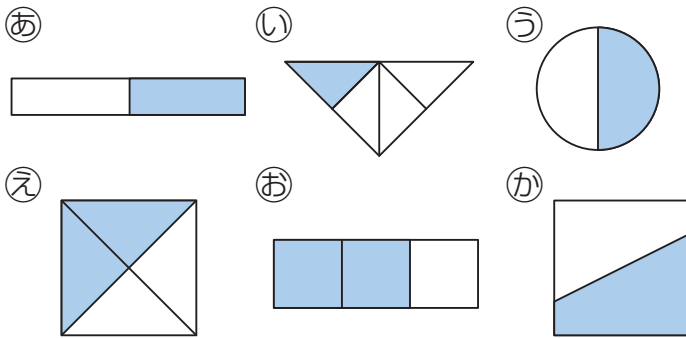
(教科書 81 ~ 84 ページ)

2年	名	
	組前	



いろ おお
色をぬったところの大きさをしらべましょう。

① 色をぬったところが、もとの大きさの $\frac{1}{2}$ になっている図はどれでしょうか。



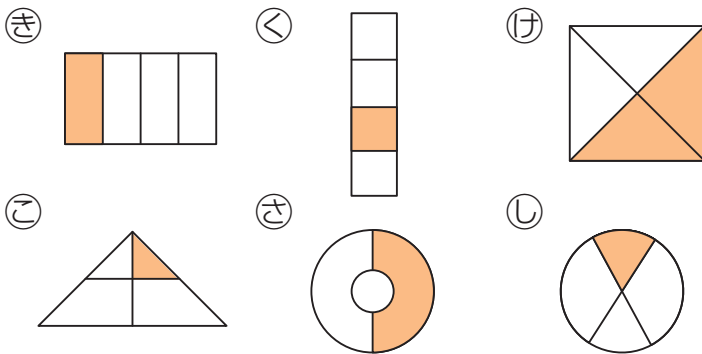
(あ, う, え, か)

$\frac{1}{2}$ は、もとの大きさを 2 等分した 1 つ分の大きさだよ。



$\frac{1}{2}$ の大きさを 2 倍するともとの大きさになるね。

② 色をぬったところが、もとの大きさの $\frac{1}{4}$ になっている図はどれでしょうか。



(き, く)

1 つのものを **4** 等分した 1 つ分を、もとの大きさの $\frac{1}{4}$ というね。



③ 下の図の $\frac{1}{8}$ の大きさに色をぬりましょう。

